

事務事業名 下見道路改良事業

出力日：令和08年03月16日

キーコード：1983

施策：	23	交通環境の総合的な整備と充実	財務コード	01070202-25-815
基本事業：	01	道路の整備	担当部	建設部
基本事業の成果指標	道路整備に関する満足度（生活道路） 道路整備に関する満足度（都市間道路）		担当課	土木課
			担当係	土木整備担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	令和06年度 ~ 令和07年度		新規・継続	継続	会計区分		実施計画		
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
地域住民及び、市道利用者			令和6年度 測量設計、用地取得 令和7年度 道路改良工事						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
狭隘な道路の拡幅整備を行い、安全な通行の確保と生活環境の向上を図る。									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	05年度 実績	06年度 実績	07年度 当初	08年度 要求	09年度 計画	10年度 計画	目標
道路整備延長		m	0		60				
5. コスト									
事業費		計	千円	0	10,056	35,350	967		
		国	千円	0	4,754	13,500	0		
		県	千円	0		0	0		
		地方債	千円	0		0	0		
		その他	千円	0		0	0		
		一般	千円	0	5,302	21,850	967		
正職員人工数		人工		0.3	0.4				
正職員人件費		千円		2,407	3,352				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	0	12,463	38,702	967			
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）		令和6年度より事業に着手。 令和6年度は、道路測量設計及び用地取得を行った。 令和7年度は、道路改良工事を行う。							
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	あり						
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	なし						
成果向上余地	中程度								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）			改善方向性		維持 見直し 廃止 事業終了				
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）			備考・特記事項 or 進行管理欄						
歩行者の安全な通行空間の確保を図るための市民からの要望。									